

葛飾フットサルリーグ速報

第7節

K1リーグ		
MXPX	6対2	タコボーズ
大江戸FC	2対4	不夜城
チームイサカ	6対4	黄金世代
ときわそう	5対1	いいちこ

K2リーグ		
ASC	9対3	FREEDOM
ホソヤ	4対2	酒乱
野人	3対3	FREEDOM
串カツ新小岩	6対7	FREEDOM

K3リーグ		
八木さん一家	2対2	ういるす
八木さん一家	4対8	ボンビーズB
ボンビーズB	3対2	FREEDOM
ばるたんCLUB	2対1	FREEDOM
SHIROHIGE	4対2	FREEDOM
T-BRONZE	3対0	FREEDOM
プラチナ	4対3	キングジョー

順位

K1リーグ			
	勝点	動向	つぶやき
1、MXPX	21	↑	快勝！！
2、ときわそう	14	↑	渡辺好セーブ
3、黄金世代	13	↓	もったいない
4、チームイサカ	12	↑	井坂存在感
5、不夜城	10	↑	危ない
6、大江戸FC	5	↓	最後に
7、タコボーズ	4	↓	脅かしたが
8、いいちこ	2	↓	エース不調？

K2リーグ			
	勝点	動向	つぶやき
1、酒乱	16	↓	一休み？
1、野人	16	→	追いつかれた
3、ホソヤ	15	↑	竹内好調！！
4、ASC	7	↑	ここから
5、串カツ	6	↓	あと少し
6、Y'Z	3	↓	今週休み
7、H&S	0		今週から
7、L.D.S	0		今週から

K3リーグ			
	勝点	動向	つぶやき
1、プラチナ	18	↑	競り勝った
2、ボンビーズB	15	↑	運動量で勝ち
2、SHIROHIGE	15	↑	繋ぎ勝った
4、ういるす	13	↑	追いついた
5、キングジョー	12	↓	競り負けた
6、八木さん	10	↓	スタミナが
7、ばるたん	9	↑	ここから
8、T-BRONZE	3	↑	出足良い

K1リーグ

MXPX 対 タコボーズの対戦は、前半MXPXのパスワークにタコボーズが、食い下がり回されはしたものの1点差で折り返した。後半開始タコボーズは鹿野谷を起点に怒濤の攻撃をみせMXゴールを脅かしたが、悉くゴールに嫌われると一気にMXの流れとなり、立て続けにゴールを許しMXPXの快勝となった。

不夜城 対 大江戸FCの対戦は、序盤不夜城庄司がミドルを決め先制したが、大江戸ディフェンスはガッチリ馬場を押さえ込み流れを作らせていないと中盤以降大江戸の時間帯が長くなり同点に追いついた。終盤、不夜城鈴木が値千金のゴールを決め辛くも逃げ切りに成功した。

チームイサカ 対 黄金世代の対戦は、序盤黄金原口が、前からチェイスすることでいつものイサカのショートパスを塞ぎ、黄金ペースで試合を展開した。中盤おいても完全に押し込まれイサカが、攻め手を無くしていたが、黄金が決定機を外すと徐々に流れをイサカが、手繰り寄せ前からのプレッシャーが弱くなった所で得点を積み上げ、辛くもイサカが勝利した。

ときわそう 対 いいちこの対戦は、序盤ときわそう高速パスワークにいいちこの堅いディフェンスで対抗し細木のミドルで先制した。直ぐにときわそうも同点に持ち込んだが、いいちこキーパー山田の好セーブに阻まれ苦戦した。後半、いいちこの攻撃が冴え決定機を作ったがときわキーパー渡辺重の好プレーで得点できなかった。じりじりときわの個人技からパスを織り交ぜいいちこを圧倒しゴールラッシュとなり快勝となった。

K2リーグ

ASC 対 FREEDOMの対戦は、前半ASCはボールを回しFREEDOMを崩しに掛るもFREEDOMの激しいチェックとパスミスなどでリズムに乗り切れず同点で折り返した。後半戦局は一変しASCのパスワークが冴えFREEDOMディフェンスを翻弄し得点を積み上げていき、ASCの快勝となった。

ホソヤ 対 酒乱の対戦は、序盤ホソヤ出足好調で酒乱の運動量を上回り、酒乱の攻撃を押さえ込むとホソヤ竹内が抜け出し先制点を奪った。直ぐに酒乱は、宮内を軸にボールを展開し同点に追いついた。中盤以降膠着した時間が続き、終盤やはりホソヤ竹内が抜け出しリードすると酒乱が、点を取りに前係りになった所を押し込みホソヤの勝利となった。

野人 対 FREEDOMの対戦は、序盤野人尾藤のダイレクトボレーで幕が開け野人ペースで試合が展開した。野人三枝のミドルで更に突き放すと完全野人ペースと思われたが、中盤徐々にFREEDOMの個人技が冴えてくると守る時間帯が長くなり押し込まれてしまった。

終盤とうとう追いつかれ引き分けとなってしまった。

串カツ新小岩マン 対 FREEDOMの対戦は、序盤FREEDOMの個人技に崩され失点を重ねてしまった。徐々に体が動くようになってくると串カツ小野を軸に攻撃を組み立て鈴木、村山と得点を挙げ追いつき上げをみせた。中盤同点に追いつき流れは串カツにあったものの中々突き放せないでいるとFREEDOMに得点を許してしまい敗れてしまった。

K3リーグ

キングジョー 対 プラチナSTYLEの対戦は、序盤キングジョーの早いパス回しにプラチナが、対応できず失点を重ねた。中盤プラチナ遠藤が、豪快なボレーを決めると一気に流れがプラチナに傾き怒濤の追い上げをみせ、逆転に成功した。嫌な流れの中、キング斉藤が素晴らしいロングシュートを決め再度流れを手繰り寄せたかに見えたが、プラチナが意地をみせ勝ち越しゴールを挙げ好ゲームを制した。

K3リーグ

ういるす 対 八木さん一家の対戦は、手の内を良く知った同士の対決ということも有り膠着した展開となった。前半八木さん石山の個人技でういるすのゴールをこじ開けた。個人技では、ういるすを圧倒していたが組織力で互角の展開となった。終盤、ういるすが怒濤の攻めをみせ辛くも同点に追いついた。

八木さん一家 対 ボンビーズBの対戦は、序盤ボンビーズ市川のスピードあるドリブルに八木さんディフェンスが付いていけず、失点を重ねていった。一方八木さんも八木、石山、中村と高速パスを繋ぎ得点を挙げると一気に同点まで盛り上げた。後半に入りすっかりスタミナが無くなった八木さんは、ボンビーズのスピード有る攻撃に付いて行けずズルズルと突き放され、ボンビーズの快勝となった。

ばるたんCLUB 対 FREEDOMの対戦は、最近勝ち星から遠のいているばるたんの出足が違っており、玉際もしつこくチェックを行い、本来のばるたんのディフェンスが戻ってきた。攻撃は、単調ながらスピード有る攻撃でFREEDOMの裏を取り得点を挙げた。守っては、八木が好セーブを連発し久々の勝ち星をあげた。後半戦の追い上げの切っ掛けになったか？

SHIROHIGE 対 FREEDOMの対戦は、序盤SHIROがパスを広く回しFREEDOMを崩しに掛った。FREEDOMの守備は堅くこじ開けるのに手こずっていたが、ダイレクトにパスを繋ぎ先制に成功した。中盤拮抗した展開が続く中、SHIROの運動量は衰えず終盤、伊藤が駄目押し点を叩き込み勝利した。

T-BRONZE 対 FREEDOMの対戦は、前半スピード感あるディフェンスでFREEDOMからボールを奪取するとカウンターを仕掛け、効果的にゴールに繋げていった。後半、足が止まってきたこともありFREEDOMにボールを回される時間帯が有ったものの押さえ込みで成功し勝利となった。



MVP ばるたんCLUB
八木 浩臣選手
ちょっとブルマの所にドラゴンレーダー取ってくる



MVP SHIROHIGE
木内 泰志選手(QP)
何かすいません。



MVP ボンビーズB
萩野 良人選手
今日、髪切りました。



MVP ASC
鈴木 清隆選手
優勝目指して頑張ります。



MVP ときわそう
橋本 勇作選手
得点とりまくります。(タイガー)